

事務事業名		両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課
	政策	2 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり					担当係	観光立市推進係	担当課長名	小野 勉	
	施策	1 ひとを集める観光戦略の展開					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 広域的な観光事業の展開					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10732	一般	7	1	3	両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成17年度～ 年度		根拠法令 条例等	なし					
					事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当			
						市長マニフェスト		5-4			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議へ会員として負担金支出。 総会や担当者会議への参加を通して各種観光誘客事業を実施。 * 両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議とは、両毛地域への観光誘客促進を目的として、東武鉄道、両毛7市(佐野市、足利市、館林市、太田市、伊勢崎市、桐生市、みどり市)により構成している団体である。			(市の活動)両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議に負担金支出、年5回の会議出席、首都圏キャンペーン等参加(4回)・負担金800千円 (両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議の活動)年5回の会議開催、首都圏キャンペーン等(4回)の開催、PR用冊子作成(春秋2回)、ポスター作成。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			会議回数	回	5	5	5	5	5	
			イベント回数	回	5	4	4	4	4	
			冊子等校正	回	30	30	30	30	30	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
東武鉄道利用者、沿線住民 (参画対象団体) 両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			東武鉄道利用客数(1日平均)	千人	3,199	平成27年10月発表	5,000	5,000	5,000	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
両毛地域及び佐野市のPR強化。東武鉄道利用観光客の増。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			冊子作成部数	部	100000	100000	100000	100000	100000	
			イベント時パンフ配布数	枚	9000	10000	11000	11500	12000	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
国内に居住する人に、本市へ来訪してもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			佐野市観光協会ホームページアクセス件数	千件	122	117	125	130	135	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	800	800	800	800	800	
	事業費計(A)	千円	800	800	800	800	800	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	800	負担金	800	負担金	800
	人件費	人	7	7	7	7	7	
	のべ業務時間	時間	280	280	280	280	280	
	人件費計(B)	千円	1,089	1,103	1,103	1,103	1,103	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,889	1,903	1,903	1,903	1,903	

事務事業名	両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議参画事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課	担当係	観光立市推進係
-------	-----------------------	-----	---------	-----	---------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	「両毛地域東武鉄道活性化連絡協議会」が掲げる、両毛地域への観光誘客促進に向けて設置された「両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議」に平成17年度より参画したことによる
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	特になし。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	各市の担当者から、キャンペーン地域とキャンペーン方法の見直しを要望する意見が出ている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	鉄道事業者と両毛地域が一体となって活動することに効果的な観光宣伝、誘客活動ができる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	市として観光誘客を図るため、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	東武鉄道利用者を対象にしたPRによる観光誘客であるため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	東武鉄道が主体となり十分な成果がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	市が負担する以上の金額を東武鉄道が負担していることもあり、これ以上の削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である		理由・改善案	東武鉄道の負担により、両毛7市の経費が抑えられているため適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
東武鉄道との連携事業がなくなったとき					

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			